

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院における重症喘息患者の粘液栓に対する生物学的製剤の効果の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	藤田侑美
研究期間	2025 年 9 月 ～2026 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025 年 9 月 16 日）
対象者	2018 年 4 月より 2024 年 3 月までの 6 年間に当院で生物学的製剤（ヌーカラ®、ファセンラ®、デュピクセント®、テゼスパイア®）を導入された重症喘息患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	これまでに行われた国内外の臨床研究により、喘息患者に対する生物学的製剤は喘息の増悪抑制、呼吸機能の改善、喘息症状の改善効果を示すことが報告されています。また、喘息患者さんでは粘液栓（気道に痰が詰まっている状態）が呼吸機能の低下と関連していると報告されています。そこで、この研究は、喘息患者の粘液栓に対する生物学的製剤の効果을明らかにすることを目的として実施します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別、合併症） ・呼吸機能検査結果 ・血液検査結果 ・喘息コントロール状況 ・使用薬剤（種類、期間） ・胸部 CT
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 呼吸器内科 藤田侑美 代表 054-247-6111